

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ハキ ヤヨイ 波木井 やよ い	女	1928 2010	身延町	身延町	『読みきかせのす すめ』 『親子で読みたい 絵本300』 『子どもの本棚』	社会科学	1945年、東京都立第一高等女 学校卒業。 山梨県に疎開し、山梨師範学校 女子部本科に入学。 増穂町・中富町で3年、東京都 で25年公立小学校に勤務。 後、公民館、学校等での子ども の本の普及活動に尽力した。 日本子どもの本研究会会員。 (『読みきかせのすすめ』)	『読みきかせのすすめ』(国土社、 1994) 『<<読みきかせ>>ボランティア入門』 (国土社、2006) 『親子で読みたい絵本300』(共著、 共同通信社、2004) 『授業が生きるブックトーク』(共著、 一声社、2007) 『えほん子どものための300冊』(共 著、一声社、2004)	『読みきかせのすすめ』 『<<読みきかせ>>ボランティア入 門』 『子どもの本棚』(2011年1月号 No.507 追悼記事)(山梨県立図 書館所蔵) 『山梨日日新聞』(2000.9.18/11 面、2008.5.30/21面)	2014/12/12	身延
ハセガワ シンイチ 長谷川 伸一	男	1963 	中富町	身延町	『山梨県人物・人 材情報リスト 2002』 『山梨日日新聞』	芸術・ス ポーツ	峡南高校空手部に所属し、3年 時に国体で4位入賞。 その後アジア大会で準優勝する など活躍。 整体治療院を開きながら、空手 スクールで指導にあたる。 2002年ブラジルで行われた世界 空手選手権男子団体「形の部」 に2人の弟と出場、6連覇を達 成。 2007年、文部科学大臣表彰。 弟:長谷川克英、行光。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2002』『山梨日日新聞』)		『山梨県人物・人材情報リスト 2002』(日外アソシエーツ、 2002、p277) 『中富町50年の軌跡』(中富町、 2004、p109) 『空手道マガジンJKFan』(新晃 社、2004年8月号、表紙・巻頭特 集『進化する空手』) 『山梨日日新聞』 (2002.11.24/16面、 2007.3.27/14面、2014.7.1/野口 賞受賞者) 『朝日新聞』(1998.11.10、山梨 版)	2014/12/12	身延
ハセガワ テル 長谷川 テル	女	1912 1947	大原村猿 橋	大月市	『長谷川テル』 『大月人物伝』 『山梨県人物・人 材情報リスト 2011』	社会科学 言語	エスペランティスト、反戦活動 家。 通称テル子、照子 エスペラント名ヴェルダ・マー ヨ。 中国での通名緑川英子。 エスペランティストの中国人劉 仁と結婚。中国に渡り抗日・反 戦運動に参加、抗日反戦放送 のアナウンサーとなる。 1983年中国政府により四豊山 合塚陵園「国際主義戦士」テル と劉仁の比翼墓建立 (『長谷川テル』、『大月人物 伝』、『山梨県人物・人材情報リ スト 2011』)	『嵐の中のささやき』(新評論、 1980) 『長谷川テル作品集』(亜紀書房、 1979)	『長谷川テル』(せせらぎ出版、 2007、p306~316、顔写真あり) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、p337) 『大月人物伝』(日本ステンレス 工業株式会社、2008、p2163~ 220、顔写真あり) 『望郷の星 長谷川テルの青 春』(TBSブリタニカ、1980) 『嵐の中のささやき』(新評論、 1980、p203~206、顔写真あり)	2014/11/18	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ハダ タツオ 羽田 辰男	男	1928 2008	富士吉田	富士吉田	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	社会科学	弁護士。1925年中央大学法学部卒。同年司法試験に合格、検事となる。1970年岐阜地検を最後に退官し、弁護士となる。巨額の顧問料を人権擁護活動や学生のために寄付するなどの活動を行う。1989年には羽田人権文化基金を創設。2009年寄付金をもとに「羽田ブックプレゼント事業」を実施する。(『山梨県人物・人材情報リスト2013』、「山梨日日新聞」)		『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012年、p47～48) 『山梨日日新聞』(2009.6.24、18面)	2014/11/25	富士吉田
ハッタ タツヤ 八田 達也	男	1864 1916	鵜飼村	笛吹市	『山梨百科事典』	産業	蚕糸改良家 政治家 (『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『蚕事演説』(内藤伝右衛門、1886) 『新撰養蚕書』(出版社不明、1894) 『秋蚕と風穴』(山梨蚕友会、1906) 『実験 秋蚕飼育法』(明文堂、1912)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p753) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p338) 『石和町誌 2』(石和町、1991、p349～351) 『東八メモリーズ』(東八代広域行政組合、2002、p179～138)ほか	2012/8/20	石和
ハナカタ タケオ 羽中田 壮雄	男	1924 	福島県	福島県	『甲斐の美術・建造物・城郭』	歴史・地理	1942年、山梨県職員となる。 1960年、山梨県文化財調査委員。 1979年、敷島町文化財審議会会長。 1990年、竜王町文化財保護審議委員。 1999年、勲五等瑞宝章受章。 山梨郷土研究会理事 (『甲斐の美術・建造物・城郭』)	『光照寺と蘇った薬師堂』(『甲斐中世史と仏教美術』名著出版、1994) 『山梨県の近代化遺産』(山梨県教育委員会、1997、分担執筆) 『玉穂町誌』(玉穂町、1997、分担執筆) 『山梨の歴史景観』(山梨日日新聞社、1999、分担執筆) 『山梨県史』文化財編(山梨県、1999、分担執筆) 『山梨県の巨樹・名木100選』(山梨日日新聞社、2001、執筆協力)ほか	『山梨日日新聞』(1999.11.3、5面) 『甲斐の美術・建造物・城郭』(岩田書院、2002、略年譜p463～467)	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ハニハラ イジヨウ 埴原 一丞	男	1907 1977	白州町	北杜市	「イマジネーション」創刊号	文学	古本業、作家。 芥川賞候補3回。 (山梨文芸協会「イマジネーション」創刊号)	『埴原一丞創作集』(文芸復興社、1968) 『一国一畳ぼろ家の主』(栄光出版社、1977) 『人間地図』(創思社、1969) 『東京湾の風』(栄光出版社、1981)	『「二足の草鞋を履いた」芥川賞候補作家埴原一丞記』(植松光宏、2002) 「イマジネーション」(山梨文芸協会、創刊号、2002.12)	2012/7/14	はくしゅう
ハニハラ クヲ 埴原 久和代	女	1879 1936	源村	南アルプス市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	芸術	洋画家 甲斐美術協会設立 山梨美術協会結成 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)		『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p341)	2013/1/19	白根
ハニハラ マサナオ 埴原 正直	男	1876 1934	源村	南アルプス市	『駐米大使埴原正直』 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学	外交官、駐米大使 1916年、サンフランシスコ総領事 1919年、外務事務次官 1922年、駐米特命全権大使 1921年、羅馬尼国(ルーマニア国)皇帝より第一等勲章 1924年、勲一等旭日大綬章 ほか (『駐米大使埴原正直』、『山梨県人物・人材情報リスト2011』)		『駐米大使埴原正直』(雨宮正英、2011) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p341) 『「排日移民法」と闘った外交官』(チャオ埴原美鈴共著、藤原書店、2011) 『日本近現代人名辞典』(臼井勝美ほか編、吉川弘文館、2001、p837~838)	2013/1/19	白根
ハマダ ショウゾウ 浜田 彰三	男	1944 	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	彫刻家。 1966年から岡崎市の石工師のもとで修行。 1971年、富士吉田市にアトリエを開設し、本格的に活動を始める。みさか桃源郷公園、忍野村水番小屋、富士吉田市庁舎前、東京都江戸川区の親水緑道などにも多くの作品が設置される。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『やさしさの石たち』(浜田彰三石彫、光村印刷、1995)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p304) 「浜田彰三ホームページ ISHIBORI」 http://www.geocities.jp/s_ishibori/ (2014.11.25確認)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ハヤカワ トクジ 早川 徳次	男	1881 1942	一宮町 (浅間村)	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物人 材情報リスト 2011』	産業	日本初の地下鉄を創設。 東京地下鉄株式会社を設立、 鉄道業界に大きな偉業を残す。 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞、1989、p761) 『東ハメモリーズ こんなひとがいた』(東八代広域行政事務組合、2002、p189) 『山梨「人物」博物館』(丸山文芸学芸図書、1992、p152) 『郷土史にかがやく人々 集合編 IV』(社団法人青少年育成山梨県民会議、1997、p111) 『山梨県人物人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、P342～343) 『パンフレットで読み解く東京メトロ建設と開業の歴史』(実業之日本社、2014、P33、P42) 『夢の地下鉄冒険列車』(1990、くもん出版、名前の表記:徳次(ノック))	2014/11/26	一宮田和
ハヤシ イチエ 林 市江	女	1931 	甲府市	甲府市	『開館十周年記念展 I やまなし・女性の文学』	文学	歌人。 1970年、短歌研究新人賞受賞。 1985年、潮音賞受賞。 (『やまなし・女性の文学』)	『銀漢頌』(白玉書房、1978)	『開館十周年記念展 I やまなし・女性の文学』(山梨県立文学館、1999、p49)	2012/11/1	甲府
ハヤシ シゲマツ 林 茂松	男	1909 1973	甲府市	甲府市	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ	陶芸家。初代。 1932年から韮崎市穴山村に窯場を開設。能穴焼と命名。能穴三彩の特徴をもつ。 1952年、全国陶芸展入選。 1953年、第9回日展に初入選。 1972年、勲五等瑞宝章、県政功労者の表彰を受ける。 (『山梨百科事典』) 「中央線」創刊号～11号の表紙を飾る。嘯月美術館(南アルプス市)に多数收藏。 (『山梨「人物」博物館』)	「中央線創刊号、3～11号」(中央線社、1968年～1974年、表紙の陶彫) 「中央線同上号に詩・随筆」(中央線社、1968年)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p761) 『韮崎市誌中巻』(韮崎市誌編纂委員会、1979、p723) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p216) 「中央線第11号(追悼特集)」(中央線社、1974、p.17～61)	2012/11/4	甲府韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ハヤシ タツト 林立人	男	1933 	東京都	東京都	『詩集 <モリ>』	文学	詩人。 日本現代詩人会会員、日本文芸家協会会員。 (『詩集<モリ>』)	詩集『ツエツペリン』(詩学社、1970) 詩集『棺応答集』(花神社、1978) 『詩集<モリ>』(花神社、2004) CD「詩<モリ>を読む」(Group VE LA、2006)	『清流』(清流出版、2006年12月号、p14~15) 『山梨日日新聞』(2006.1.26、11面)	2012/8/11	明野
ハヤシ マリコ 林 真理子	女	1955 	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	文学	小説家、エッセイスト。 2000年~直木賞選考委員。 コピーライターを経て人気エッセイストの地位を確立。 1986年『最終便に間に合えば』『京都まで』で第94回直木賞受賞。 1995年『百連れんれん』で第8回柴田錬三郎賞受賞。 1998年『みんなの秘密』で第32回吉川英治文学賞を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』『やまなし・女性の文学』)	『ルンルン症候群』(角川書店、1983) 『最終便に間に合えば』(文芸春秋、1985) 『本を読む女』(新潮社、1990) 『白連れんれん』(中央公論社、1994) 『文学少女』(文芸春秋、1994) 『素晴らしき家族旅行』(毎日新聞社、1994) 『不機嫌な果実』(文芸春秋、1996) 『みんなの秘密』(講談社、1997) 『葡萄物語』(角川書店、1998) ほか	『山梨の女性作家たち』(ふじざくらの会、1997、p41~45) 『やまなし・女性の文学』(山梨県立文学館、1999、p62~67) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p308)	2009/1/30	山梨
ハヤシヤ ショウ ジャク 林家 正雀	男	1951 	大月市	大月市	落語協会ホームページ 『正雀芝居ばなし』 『大月人物伝』	芸術・スポーツ	落語家 落語協会所属。 本名 井上茂。 山梨県立都留高等学校在学中、落語研究会を設立。 1974年、「八代目林家正蔵」(林家彦六)に入門。 1979年第8回NHK新人コンクール最優秀賞。 1982年八代目正蔵没後、橋家文蔵一門に。 1983年真打昇進。 1996年、芸術選奨大衆芸能部門新人賞。 (落語協会ホームページ、『正雀芝居ばなし』、『大月人物伝』)	『正雀芝居ばなし』(立風書房、1993) 『師匠の懐中時計』(うなぎ書房、2000) 『増補 師匠の懐中時計』(うなぎ書房、2003) 『彦六覚え帖』(うなぎ書房、2012)	一般社団法人落語協会ホームページ http://www.rakugokyokai.or.jp/ (2014/11/18確認) 林家正雀公式サイト http://shoohachi.hpmk.net/ (2014/11/18確認) 『正雀芝居ばなし』(著者紹介欄、顔写真あり) 『大月人物伝』(日本ステンレス工業株式会社、2008、p225~228) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p346~347)	2014/11/18	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ハヤノ アスサ 早野 梓 (サウトシオ)	男	1946 	栃木県	栃木県	『幸福の遺伝子』 『ちよっとミステリー』	文学	作家、会社員 (『ちよっとミステリー』)	『富士・青木ヶ原樹海事件簿』(批評社、1996) 『幸福の遺伝子』(新潮社、1998) 『ちよっとミステリー』(批評社、1994) 『青木ヶ原樹海を科学する』(批評社、2006) ほか	『ちよっとミステリー』(サウトシオ、批評社、1994)	2012/8/21	おしの
ハラダ コトコ 原田 琴子	女	1889 1925	名古屋市	名古屋市	『富沢町誌』	文学	歌人。 文芸誌「明星」などに投稿し与謝野鉄幹や晶子などの選に入ったり「青鞥」にも寄稿し活躍。 (『富沢町誌』下巻)	『ふるへる花』(水の原社 1987 復刻)	「蔭の薔薇」(「明星(第2次)」1巻1号、新誌社、1921.10) 「山の日」(「明星(第2次)」1巻2号、新誌社、1921.12) 「峡谷より」(「明星(第2次)」1巻3号、新誌社、1922.1) 『冬の峡谷』(調まどか著、水の原社、1990) 『富沢町誌 下巻』(富沢町役場、2002、p416)	2012/8/14	南部
ハラダ ジュウゾウ 原田 重三	男	1921 2006	竜王町	甲斐市	『山梨日日新聞』 『脱走』	文学	日本文芸家協会、日本ペンクラブ会員。 山梨文芸協会副会長、山梨同人誌懇話会座長、中村星湖文学賞選考委員、山梨芸術文化協会委員、「作家」地区委員。 「すばる」文芸誌主宰。 (『脱走』)	『忘却の丘』(甲陽書房、1978) 『梟の脱走』(近代文芸社、1994) 『認識票一女の戦記一』(東京図書出版会、1999) 『脱走』(山梨ふるさと文庫、2004) 『「作家」に関わった山梨の文人たち』(季刊作家社、2005) 『サンカの墓』(山梨ふるさと文庫、2006) ほか	『脱走』(奥付) 『山梨日日新聞』(2006.6.13、11面)	2014/11/27	竜王
ハラダ ヨシキヨ 原田 義清	男	1914	双葉町	甲斐市	『双葉町の俳句考』	文学	豊岡村・登美村農会勤務 山梨県庁職員・技手、技師 (『双葉町の俳句考』)	『双葉町の俳句考』(原田義清、1999)		2014/11/27	双葉
ハン ユウタ 判 泰	男	1910 1997	河口村	富士河口湖町	『浅間神社正史』	歴史・地理	元河口浅間神社宮司。 郷土研究家。 (『浅間神社正史』)	『浅間神社正史』(浅間神社、1983)		2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ヒガイ センゾウ 樋貝 詮三	男	1890 1953	勝沼町	甲州市	『山梨百科事典』	社会科学	政治家 1946年衆議院議長 1949年国務大臣 小川正子元夫 (『山梨百科事典』)	『海の慣習法』(良書普及会、1943) 恩給法原論(巖松堂書店、1922) 新恩給法釈義(良書普及会、1923) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p768) 『郷土史にかがやく人々・集合編Ⅱ』(青少年のための山梨県民会議、1980、p241～) 『政治家 学人 樋貝詮三先生を讀う』(樋貝詮三先生胸像建設委員会、1972)	2012/8/21	塩山
ヒグチ アキオ 樋口 明雄	男	1960 	山口県	山口県	『クライム』	文学	作家、山梨県自然監視員。 (『クライム』) 『約束の地』、第27回日本冒険小説協会大賞、第12回大藪春彦賞をダブル受賞(『目の前にシカの鼻息』)	『戦場は、フリーウェイ』(双葉社、1987) 『狼は眠らない』(角川春樹事務所、2000) 『クライム』(角川春樹事務所、2006) 『約束の地』(光文社、2008) 『ミッドナイト・ラン!』(講談社、2011) ほか	『ミステリアス・ジャム・セッション』(早川書房、2004、p112～119) 『クライム』(著者略歴) 『目の前にシカの鼻息』(フライの雑誌、2011)	2012/7/14	はくしゅう
ヒグチ イチヨウ 樋口 一葉	女	1872 1896	東京	東京	『山梨百科事典』	文学	作家 (『山梨百科事典』) 青海学校小学高等科第四級を首席で卒業 歌人中島歌子の「萩の舎塾」へ入る (『新潮日本文学アルバム 樋口一葉』)	『一葉全集』(筑摩書房、1954) 『現代日本文学全集 第9巻』(改造社、1927) 『全集樋口一葉』(小学館 1979) 『樋口一葉小説集』(筑摩書房、2005) 『日本現代文学全集 第3巻』(講談社、1977)	『新潮日本文学アルバム 3 樋口一葉』(新潮社、1985) 『樋口一葉と甲州』(甲陽書房、1989) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p773) ほか	2012/8/21	塩山
ヒグチ フジオ 樋口 富士雄	男	1942 	増穂町	富士川町	『山梨自然の極』	自然科学	山梨自然監視員(1985～2001年) 富士山五合目周辺自然解説員(1994年～) (『山梨自然の極』)	『山梨自然の極』(山梨日日新聞社、2007)	『山梨自然の極』(奥付) 『山梨日日新聞』(2007.7.25、18面)	2014/11/27	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ヒガチ マサカス 樋口 雅一	男	1946 	南都留郡 谷村町	都留市	『萬画堂』だより (本人ホームページ)	芸術・ス ポーツ	アニメーターとしてタツノコプロ、 虫プロを経てフリーに。『ムーミン』、 『まんが日本昔ばなし』ほかのTVアニメ番組で監督・演出・作画を務めたのち、単行書を主とするマンガ家となる。 (『萬画堂』だより)	『マンガ聖書物語(旧約篇・新約篇)』(講談社、1998) 『マンガグリム童話』(講談社、2003) 『マンガメディチ家物語』(講談社、2005) 『まんがキリスト教の歴史(前・後篇)』(いのちのことば社、2006・2008) ほか	『まんがキリスト教の歴史 前篇』(2006、著者紹介) 『『萬画堂』だより』(プログ) http://d.hatena.ne.jp/manga-do/about (2012.8.9確認)	2012/8/9	都留
ヒダ ケイコ 妣田 圭子	女	1912 	大阪府	大阪府	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・ス ポーツ	草絵の創始者。書家。舞踊家。翻訳家。実業家としても幅広く活躍。 妣田豊原塾主催。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『ひとりごつインカ』(柏書房、1976) 『草絵宗教画によるいのち生きる私たち』(山雅房、1978) 『見えないものをみる目』(希望社、1983) 『ナラ王物語』(翻訳、サンスクリット・サロン、1983) 『草絵 第1～3巻』(京都書院、1989) 『創り出すこころ』(日本教文社、1991) 『心経百話』(東方出版、1993) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p314)	2009/1/30	山梨
ヒヤッキマル 百鬼丸	男	1951 	富士吉田市	富士吉田市	『山梨日日新聞』	芸術・ス ポーツ	挿絵画家、切り絵画家。 東洋大学工学部建築科卒。 1978年、切り絵の創作活動に入る。単行本・文庫本のカバー画等の挿絵を担当。埼玉県在住。 (『山梨県人物・人材情報リスト2007』)	『お帰りなさい朝青龍』(内館牧子著、朝日新聞社、2008) 『歌舞伎ギャラリー50』(田口章子編著、学研、2008) 『休眠用心棒』(森村誠一著、中央公論社、2008) 『五万両の茶器』(小杉健治著、光文社、2008) 『孤狼江戸を奔る』(松本茂樹著、広済堂出版、2008) ほか(挿絵)	『山梨県人物・人材情報リスト2007』(日外アソシエーツ、2006、p266) 『山梨日日新聞』(2002.7.14、4面) 「百鬼丸ホームページ」 http://www.hyakkimaru.com/ (2014.11.25確認)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ヒラカ フミオ 平賀 文男	男	1895 1964	穂坂村	韮崎市	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ 文学	登山家。 早稲田大学卒業後、県議会議員や旧穂坂村長など歴任。 1924年、甲斐山岳会創立に尽力。 命名した「白鳳会」創立にも尽力。また、民謡の研究・普及にも業績があり「甲州縁故節」を小屋忠子と共に普及させた。 (『山梨百科事典』)	『日本南アルプスと甲斐の山旅』(書房マウンテン、1926) 『日本山岳名著全集10』(あかね書房、1966) 『中央アルプスと御岳』(大村書店、1936) 『日本南アルプス』(博文館、1929) 『ハヶ岳火山群』(隆章閣、1934)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p784) 『山梨県人物人材情報リスト2000』(日外アソシエーツ、2000、p315) 『平賀文男ノート』(樋口清著作、白山書房、2007) 『南アルプスの開拓者と呼ばれた父平賀文男を偲びて』(平賀和夫著、2008)	2012/8/15	韮崎
ヒラタ センホウ 平田 泉鳳	男	1906 1975	武川村	北杜市	『武川村誌 下巻』	社会科学	武川村社会教育委員、教育長を歴任し、昭和36年度県政功績者として表彰。 (『武川村誌 下巻』) 郷土民謡縁故節と馬八節の普及宣伝に努力した。 (『文協むかわ創立20周年記念誌』)	「馬八節」(民謡、1934) (『文協むかわ創立20周年記念誌』 武川村文化協会、1992、p89～90) 「馬八物語」(『武川の文化財と民話・伝説・伝記・童謡代1集』、武川村教育委員会、1980、p21～26) 『武川村誌 下巻』 (武川村、1986、p860～861、p874～876)	『武川村誌 下巻』(p536～539) 『文協むかわ創立20周年記念誌』(p100)	2012/7/30	むかわ
ヒラヤマ ユウ 平山 優	男	1964 	東京都	東京都	『真田三代』	歴史	東京都出身。立教大学大学院修了。専攻は日本中世史。山梨県埋蔵文化財センター文化財主事、山梨県史編さん室主査、山梨大学非常勤講師、山梨県教育庁学術文化財課主査、山梨県立博物館副主幹を経て、現在は山梨県立中央高等学校教諭。南アルプス市在住 『真田三代』(PHP研究所、2011)	『検証長篠合戦』(吉川弘文館、2014) 『敗者の日本史 9』(吉川弘文館、2014) 『真田三代』(PHP研究所、2011) 『武田遺領をめぐる動乱と秀吉の野望』(戎光祥出版、2011) 『穴山武田氏』(戎光祥出版、2011) ほか	『山梨日日新聞』(2000.7.1、19面、2014.11.14、12面)	2014/11/27	櫛形

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ヒロセ ケンキョウ 広瀬 元恭	男	1821 1870	藤田村	南アルプス市	『山梨百科事典』 『郷土史にかがやく人々 集合編Ⅲ』 『コンサイス日本人名事典』	自然科学・医学	医師、蘭学者。 京都に蘭学塾時習堂を開く。 伊勢国津藩の医員。 官軍病院の初代院長。 天然痘の絶滅を期して西洋の諸書を研究した。学問の幅が広く、医学のほか、洋式兵学・築城・砲術に通じる。 (『山梨百科事典』『郷土史にかがやく人々 集合編Ⅲ』『コンサイス日本人名事典』)	『新訂牛痘奇法』(広瀬元恭校、絵入本、1849) 『知生論』(広瀬元恭天目訳、幕末期生理学書、1856) 『西医脈鑑』(広瀬元恭訳、時習堂、1857) 『人身窮理』(広瀬元恭再訳、時習堂蔵版、1855)ほか	『知られざる蘭医の夢ー広瀬元恭の生涯』(加藤雅彦著、近代文藝社、1993) 『京都時習堂ー幕末の蘭医広瀬元恭の生涯』(鬼丸智彦著、アーカイブス出版、2008) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p663) 『郷土史にかがやく人々 集合編Ⅲ』(青少年のための山梨県民会議、1987、p255~275) 『コンサイス日本人名事典第4版』(三省堂、2001、p1109)	2012/8/21	わかくさ
ヒロセ ナホ 広瀬 直人	男	1929 	一宮町	笛吹市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	文学	俳人 「白露」主宰 1968年山樞賞(第4回)受賞。 NHK全国俳句大会選者、やまなし文学賞実行委員、山日新春文芸俳句選者。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『帰路』(雲母社、1972) 『朝の川』(富士見書房、1986) 『遍照』(ウェブ、1995) 『日の鳥』(邑書林、1997) 『矢竹』(花神社、2002) 『風の空』(角川書店、2008) 『飯田龍太の俳句』(花神社、1985) 『俳句実作入門』(富士見書房、1993) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、P361) 『新訂現代日本人名録④』(日外アソシエーツ、p17) 『作句の現場』(角川文芸出版、2007) 『山梨日日新聞』(2008.10.11、15面) 『山梨日日新聞』(2008.11.26、13面)	2012/8/20	石和
ヒロセ ワイク 広瀬 和育	男	1849 1925	藤田村	南アルプス市	『山梨百科事典』	社会科学	貴族院議員、第十銀行頭取。 貸付会社釜石社を設立。書画に優れる。 (『山梨百科事典』)	『山県大貳先生事蹟考』(広瀬和育共著、山梨県教育会、1931) 『訳文柳子新論』(広瀬和育共編、広瀬和育、1924、山梨県立図書館蔵)ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1972、p664) 『図説葎崎・巨摩の歴史』(郷土出版社、2000、p210、顔写真あり)	2012/8/21	わかくさ

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ピンナカ シゲミ 備仲 臣道	男	1941 	朝鮮	韓国	『美は乱調にあり、生は無限にあり』 『内田百閒我楽多箱』	歴史・地理	1941年、朝鮮忠清南道大田生まれ。 1945年、日本の敗戦により帰国、尾道を経て山梨へ。 1959年、山梨県立甲府第一高校卒。 山梨時事新聞に入社し記者となる。同労働組合書記長。 1982年、月刊「新山梨」を創刊、編集発行人となる。 1993年、同誌を134号まで発行して休刊。 2009年、国立市へ転居。 2002年、「メロンとお好み焼き」で第6回岡山・吉備の国内田百閒文学賞優秀賞を受賞。 (『内田百閒我楽多箱』) 美術団体「獺の会」事務局長。 (『美は乱調にあり、生は無限にあり』)	『千塚物語』(花郷堂書林、1979) 『蘇る朝鮮文化』(明石書店、1993) 『輝いて生きた人々』(山梨ふるさと文庫、1996) 『美は乱調にあり、生は無限にあり』(批評社、2006) 『司馬遼太郎と朝鮮』(批評社、2007) 『坂本龍馬と朝鮮』(かもがわ出版、2010) 『内田百閒我楽多箱』(皓星社、2012)	『美は乱調にあり、生は無限にあり』(批評社、2006、奥付) 『内田百閒我楽多箱』(皓星社、2012、奥付)	2014/11/27	竜王
フカサ イスミ 深沢 泉	男	1909 1998	中富町	身延町	『中富町誌』 『甲州方言』 『山梨日日新聞』	言語	戦前山梨県公立小中学校・山梨師範訓導・教諭。 派遣された中国で日本中学校の教諭を勤める。 帰国後は山梨県立高校教諭、山梨大学教授。 産経新聞山梨版に甲州方言解説を掲載。 NHKラジオ『甲州百話』で、民話等の脚本を担当。 1970年『唐以王』で旺文社学芸コンクール文部大臣賞。 山梨方言研究会会員。 (『甲州方言』)	『山梨県政六十周年誌』(山梨県、1952、p1415～) 『甲州方言』(甲陽書房、1976)	『中富町誌』(中富町誌編纂委員会、1971、p1034) 『甲州方言』(奥付) 『山梨日日新聞』 (1989年連載「甲州弁の風景」 1.16/1.23/2.20/2.27/3.27/4.10/ 4.17/4.24/5.8/6.5/6.19/ 1998.6.17、16面、1998.6.24、16 面 1998.12.30/12面)	2014/12/12	身延
フカサ キツペイ 深沢 吉平	男	1885 1957	甲西町	南アルプス市	『郷土研究こうさい20号』	社会科学	酪農の先覚者。 明治36年、一家で北海道音江村(現深川市)に入植。30歳で音江村の村長になり、その後、衆院議員、北海道製酪販売連合会理事、北海道興農公社社長などを歴任。(「郷土研究こうさい20号」)		「郷土研究こうさい20号」(南アルプス市文化協会甲西地区郷土研究部、2004、p10)	2012/8/21	甲西

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
フカサワ シチロウ 深沢 七郎	男	1914 1998	石和町	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物人 材情報リスト 2011』	文学	小説家 (『山梨県人物・人材情報リスト 2011』) 1956年『楢山節考』で中央公論 新人賞受賞。 1980年『みちのくの人形たち』で 川端康成文学賞(辞退)。 1981年。谷崎潤一郎賞受賞。 「ラブミー牧場」開設 (『山梨百科事典』)	『楢山節考』(新潮社、1977) 『みちのくの人形たち』(中央公論 社、1980) 『笛吹川』(中央公論社、1958) 『甲州子守唄』(読売新聞社) 『生きているのはひまつぶし』 (光文社、2005) 『盆栽老人とその周辺』(文芸春秋、 1973) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p794) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、p364～365) 『東ハメモリーズ』(東八代広域 行政組合、2002、p201～214) 『深沢七郎ラブソディ』(福岡哲 司著、TBSブリタニカ、1994) ほか	2012/8/20	石和
フカサワ タツト 深澤 竜人	男	1964 	山梨県	山梨県	『市民がつくる半 自給農の世界』	産業	明治大学政治経済学部兼任講 師、山梨学院大学経営情報学 部非常勤教員、産業能率大学 兼任教員。半農半X実践・研究 家。 (『市民がつくる半自給農の世 界』)	『市民がつくる半自給農の世界』(農 林統計協会、2014年)		2014/11/14	昭和
フカサワ ヨシモリ 深沢 義守	男	1905 1966	身延村	身延町	『身延町誌』 『山梨百科事典』	社会科学	日本大学在学中から農民運動 に参加。全国農民組合全国会 議派県連書記長となる。 1932年、「共産党事件」で投獄。 1945年、社会党県連組織部長、 日本農民組合県連書記長とな る。 1949年、日本共産党入党。県内 初の共産党代議士となる。日本 農民組合中央委員として活動す るが、党と対立し離党。後、首都 圏住宅生活共同組合常任理 事。 (『身延町誌』『山梨百科事典』)	『八人の同志の手記—私はなぜ共 産党に入ったのか』(解放社、 1949、p175～202) 「農民運動研究」(農民運動研究 会、1957)	『山梨思想運動史』(山梨思想 問題研究所、1950、p48、63、 75、144～) 『身延町誌』(身延町誌編集委 員会、身延町役場、1970、 p1182) 『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p795) 『女性が主役戦前山梨の労働 運動史』(山寺勉、1990、p568 ～) 『近代日本社会運動史人物大 事典4』(日外アソシエーツ、 1997、p85) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2011、p367) 「山梨新報」(2000.2.12、8面) ほか	2014/12/12	身延

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
フカダ キュウヤ 深田 久弥	男	1903 1971	石川県	石川県	『山梨百科事典』	芸術・スポーツ 文学	作家、登山家。 東京帝国大学哲学科卒業後、 改造社入社。日本山岳会副会 長。同山梨支部会員等とともに 韮崎市から茅ヶ岳へ登山中、山 頂付近で急逝。 (『山梨百科事典』) 茅ヶ岳に記念碑が建立され、毎 年4月“久弥祭”が行われている。 (「茅ヶ岳トレッキングマップ」) 『日本百名山』で第16回読売文 学賞受賞。 (『山梨「人物」博物館』)	『日本百名山』(新潮社、1964) 『深田久弥の山さまざま』(五月書 房、1996) 『山岳遍歴』(主婦と生活社、1998) 『百名山ふたたび』(河出書房新社、 2000) 『深田久弥の山がたり』(二見書房、 2000) 『一日二日の百名山』(河出書房新 社、2000) 『百名山以外の名山50』(河出書房 新社、1999) 『日本アルプス百名山紀行』(河出 書房新社、2000) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞 社、1989、p795) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸 図書、1992、p205) 『深田久弥その山と文学』(近藤 信行著 平凡社、2011) 『百名山の人—深田久弥伝—』 (田沢拓也著 TBSブリタニカ、 2002)	2012/11/4	韮崎
フカカ テツシ 福岡 哲司	男	1948 	甲府市	甲府市	『近代山梨の光と 影』 『本の本』	文学	著述家。 1994年『深沢七郎ラブソディ』が 第3回開高健賞(奨励賞)、1995 年第9回中村星湖文学賞(特別 賞)受賞。 平成20年度甲府市民文化奨励 賞受賞。 (『近代山梨の光と影』『山梨県 人物・人材リスト2013』『山梨日 日新聞』)	『深沢七郎ラブソディ』(TBSブリタ ニカ、1994) 『遠い散歩近い旅』(山梨ふるさと文 庫、2003) 『近代山梨の光と影』(山梨日日新 聞社、2006) 『樋口一葉日記全釈若葉かげ』 (「文芸思潮」第9号、アジア文化 社、p190~203) ほか	『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p370 ~371) 『山梨日日新聞』(2006.7.8、15 面、2009.1.29、17面) 『福岡哲司の遠い散歩近い旅・ 猫町文庫店』 http://ccnet.easymyweb.jp/me mber/fukuoka/ (2014/11/27確 認)	2014/11/27	県立
フクダ キネオ 福田 甲子雄	男	1927 2005	飯野村	南アルプス市	『花曇』 『山梨県人物・人 材情報リスト 2011』	文学	俳人。 「白露」同人。飯田蛇笏・龍太親 子に師事。 1969年第5回山廬賞受賞、2002 年第26回野口賞、2004年第38 回蛇笏賞、山梨県文化省特別 賞受賞、2003年白根町特別功 労者表彰。 (『花曇』)	『藁火』(雲母社、1971) 『飯田蛇笏』(桜楓社、1973) 『白根山麓』(邑書林、1982) 『盆地の灯』(角川書店、1992) 『肌を通して覚える俳句』(朝日新聞 社、1999) 『飯田竜太の四季』(富士見書房、 2001) 『草風』(花押社、2003) 『蛇笏・龍太の旅心』(山梨日日新 社、2003) 『師の掌』(角川書店、2005) ほか	『花曇』(福田甲子雄展実行委 員会、2011、p118~119) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、p368) 『福田甲子雄の世界』(「俳句研 究」第63巻2号、富士見書房、 1995、p15~58) 『福田甲子雄『盆地の灯』(「俳 句」第42巻5号、角川書店、 1993、p164~182) 『追悼・福田甲子雄』(「俳句朝 日」通巻125号、朝日新聞社 2005、p38~43) 『山梨日日新聞』(2005.4.26、10 面、19面、2005.4.30、10面) ほか	2012/8/4	白根

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
フクタ シュウジ 福田 修二	男	1951 	白根町	南アルプス市	「山梨日日新聞」	産業	山梨県白根町(現南アルプス市)出身。 山梨県立巨摩高等学校を経て、福島大学卒業。 昭和49年(1974)小野田セメント(現太平洋セメント)入り。執行役員などを経て平成22年(2010)8月から取締役常務執行役員。平成24年(2012)4月から代表取締役社長。 「山梨日日新聞」(2012.2.29 8面)		「週刊ダイヤモンド」(ダイヤモンド社、4436号) 「財界」(財界研究所、1518号) 「山梨日日新聞」(2012.2.29 8面、2013.2.9 8面)	2014/11/27	白根
フジタ ミサオ 藤谷 みさを	女	1901 1984	山口県	山口県	『山梨の女性作家たち』	歴史・地理 文学	教員、史学者、随筆家。 1927年結婚して春日居町に住居。 1940年東京日日新聞が皇紀二千六百年記念事業で募集した論文に一等当選し、50万部を突破するベストセラーとなる。 1951～1954年徳富蘇峰の口述筆記をつとめる。 (『山梨の女性作家たち』)	『皇国二千六百年史』(大阪毎日新聞社、1940) 『蘇峰先生の人間像』(明玄書房、1958) 『あしのうら』(金剛出版、1964) 『一期一会』(野ばら社、1969) 『こぶしの花』(野ばら社、1971) 『次善を生きる』(風濤社、1980) 『老人ホームの四季』(社会保険出版社、1983)	『山梨の女性作家たち』(ふじざくらの会、1997、p48～55) 『甲斐路 ふるさとの文学散歩』(山梨日日新聞社、1989、p57)	2012/8/20	春日居
フジハラ ミル 藤原 実	男	1974 	甲府市	甲府市	『現代オタク用語の基礎知識』 「山梨日日新聞」	社会科学	会社経営者。 2009年『現代オタク用語の基礎知識』発刊。 (「山梨日日新聞」) 山梨学院大学・現代ビジネス学部 非常勤講師。 女性オタク向け古典朗読CD企画制作販売を手掛ける。 (『知っているだけで恥ずかしい現代オタク用語の基礎知識』)	『現代オタク用語の基礎知識』(ディスカヴァー・トゥエンティワン、2009) 『萌えビジネスに学ぶ「顧客を熱中させる」技術「売れない時代」の新しいマーケティング論』(中経出版、2012)	「山梨日日新聞」(2009.8.2、12面)	2012/11/1	甲府
フジマキ アイ 藤巻 愛子	女	1940 	塩山市	甲州市	『かみず』 『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』	芸術・スポーツ 言語 文学	山梨むかしがたりの会主宰 日本民話の会会員 日本民話研究会会員 民話と文学の会会員 (『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』)	『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』(甲州民話房、2005) 『かみず』(藤巻愛子、2008) 『昔話ふるさとへの旅』CD(キングレコード、2005) 『甲州弁いろはカルタ』CD(榊萌木の村、2004)	『藤巻愛子が語る山梨のむかし話と伝説』 『かみず』	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
フジマキ カメキチ 藤巻 亀吉	男	1852 1916	南部町	南部町	『南部地区における明治の群像』	産業	地方開発の業績により日本で17番目の緑綬褒章授与。1877年、西八代郡第21学区学務員。1893年、栄銀行(興農社)頭取就任。1896年、県議会議員に当選以来32年間、県政に尽力。(『南部地区における明治の群像』)		『改訂南部町誌 下巻』(南部町、1999、p396) 『南部地区における明治の群像』(渡辺修孝著、渡辺修孝、2000、p11)	2012/8/14	南部
フジマキ リョウタ 藤巻 亮太	男	1980 	御坂町	笛吹市	「レミオロメン公式サイト」	芸術・スポーツ	2000年に結成したバンド、「レミオロメン」のボーカル・ギター。2003年、1st Mini Album『フェスタ』でインディーズデビュー。レコード店のインディーズチャートで上位をマークする。同年2nd Single『電話』でメジャーデビュー。2005年にリリースされた8th Single『粉雪』が大ヒット。2006年8月、山梨県日本航空学園(甲斐市)にて史上初の滑走路ライブを開催し、3万人を動員。2012年2月 活動休止(レミオロメン公式サイト)2012年2月Single「光をあつめて」でソロデビュー。同年10月にはソロ1st Album「オオカミ青年」をリリース。	Single 「粉雪」(SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO 2005年) 「茜空」(SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO 2007年) 「夢の蕾」(OORONG RECORDS 2009年)ほか Album 「HORIZON」(SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO 2006年) 「風のクロマ」(SPEEDSTAR RECORDS/OOKIGUMO 2008年) 「レミオベスト」(OORONG RECORDS 2009年)ほか ソロSingle 「光をあつめて」ほか ソロAlbum 「オオカミ青年」	「レミオロメン公式サイト」 http://www.remioromen.jp/ (2012.8.20確認) 『テレビ・タレント人名事典』第6版(日外アソシエーツ、2004、p995~996) 「H」(ロッキング・オン、2006年9月号、p12~29) 『レミオロメン物語』(本郷陽二、汐文社、2007) 「藤巻亮太公式サイト」 http://www.fujimakiryota.jp/ (2014.11.14確認)	2014/11/14	御坂
フジワラ ヒサコ 藤原緋沙子	女		高知県	笛吹市	著書「花野」「潮騒」	文学	小説家・脚本家。高知県生まれ。立命館大学文学部史学科卒業。小松左京主宰「創翔塾」出身。笛吹市在住。テレビドラマ「長七郎江戸日記」「はぐれ刑事純情派」などの脚本を手掛ける。2013年「隅田川御用帳」で第2回歴史時代作家クラブ賞シリーズ賞受賞。	○隅田川御用帳シリーズ『鷹の宿』(2002年)「冬桜」(2003年)「おぼろ舟」(2003年)「宵しぐれ」(2003年)「花野」(2013年)ほか ○愛染袴お匙帖シリーズ「風光る」(2005年)「雁渡し」(2005年)「父子雲」(2006年)「紅い雲」(2006年)ほか ○橋廻り同心・平七郎控シリーズ「雪舞い」(2004年)「火の華」(2004年)「恋椿」(2004年)ほか ○渡り用人片桐弦一郎控シリーズ「白い霧」(2006年)「桜雨」(2007年)「密命」(2010年)ほか	山梨日日新聞 2010年10月30日 毎日新聞 2010年8月14日 広報ふえふき 2010 9月号 (P37、P39)	2014/11/20	春日居

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
フジワラ ヨシアキ 藤原 義章	男	1942 	秋田県	秋田県	『リズムはゆらぐ』	芸術・スポーツ	ヴィオラ奏者・指揮者 (『リズムはゆらぐ』)	『リズムはゆらぐ』(白水社、1990) 『新しいアンサンブル入門』(春秋社、1992) 『ヴァイオリンとヴィオラの小百科』(春秋社、1999) 『美しい演奏の科学』(春秋社、2006)	「山梨日日新聞」 (2006.2.18、15面、2008.8.4、16面)	2012/8/21	櫛形
フルヤ カズオ 古屋 和雄	男	1949 	小立村	富士河口湖町	『世代を超えて』	社会科学	早稲田大学経済学部卒業後、1972年NHK入局、テレビ・ラジオの情報系を中心に活躍。 (『世代を超えて』)	『愛されたい症候群』(講談社、1986) 『余った人生なんてない』(かもがわ出版、1998) 『おくればせながら男の出番です』(旬報社、1992) 『優しく「老い」をみつめたい』(かもがわ出版、1990) 『くやし涙うれし涙 神戸』(PHP研究所、1996)	『愛されたい症候群』(講談社、1986、奥付) 『余った人生なんてない』(かもがわ出版、1998、奥付)	2012/8/16	富士河口湖
フルヤ カネオ 古屋 兼雄	男	1920 2010	甲西町	南アルプス市	『甲府盆地に残る虚構と真実』 「山梨日日新聞」	歴史	軍籍4ヶ月の後、甲西町議会議員当選2期、甲西町民生委員長、甲西町消防団長、甲西町選挙管理委員長、甲西町文化協会会長、中巨摩郡郷土研究部事務局長等(『甲府盆地に残る虚構と真実』)	『富田城の発見』(富田城顕彰会1977) 『武田意外史』(近代文藝社1994) 『甲府盆地に残る虚構と真実』(やまなしふるさと文庫2008)	『甲府盆地に残る虚構と真実』(やまなしふるさと文庫、2008、奥付) 『山梨日日新聞』(2010.11.10 20面)	2013/1/19	甲西
フルヤゴロウ 古屋 五郎	男	1910 1995	菅原村	北杜市	『白州町誌』 『南十字星の下に』	文学 社会科学	初代白州町長 県町村会長 全国町村会常任理事 県農業構造改善審議会議長 県農業合併促進審議会議長 県農林統計会長 砂防協会会長 河川協会会長 日本赤十字山梨支部副支部長 国立公園協会県副支部長 (『白州町誌』『南十字星の下に』)	『甲斐路 ふるさと文学散歩』(山梨日日新聞社、1989) 『南十字星の下に』(新聞春秋社、1964) 『南方第九陸軍病院 南十字星の下に』(ほるぷ出版、1989)	『白州町誌』(白州町、1986、p1445) 『南十字星の下に』(新聞春秋社、1964、p239)	2013/1/30	はくしゅう

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ホサカ カズシ 保坂 和志	男	1956 	増穂町	富士川町	「ザやまなし」 『山梨県人物・人 材リスト2011』	文学	小説家 1993年『草の上の朝食』が野間 文芸新人賞受賞。 1995年『この人の闘』が第113回 芥川賞受賞。 1997年『季節の記憶』が第25回 平林たい子文学賞(小説部 門)、第33回谷崎潤一郎賞受 賞。 (『小説、世界の奏でる音楽』)	『草の上の朝食』(講談社、1993) 『この人の闘』(新潮社、1995) 『季節の記憶』(講談社、1996) 『カンバセーション・ピース』(新潮 社、2003) 『小説の誕生』(新潮社、2006) 『「三十歳までなんか生きるな」と 思っていた』(草思社、2007) 『小説、世界の奏でる音楽』(新潮 社、2008) ほか	「ザやまなし」(山梨日日新聞 社、1995年9月号、p2~3) 『山梨県人物・人材リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p372 ~373)	2014/11/27	県立
ホサカ カナイ 保阪 嘉内	男	1896 1937	駒井村	韮崎市	『韮崎市誌』	産業 文学	農学。 1916年、盛岡高等農林で出会っ た宮沢賢治との交友で互いに 影響しあった。同人誌「アザリ ア」に短歌・詩を発表。 1918年、同校を除名となり帰 郷。営農のかたわら、農村青年 を指導する農村伝習所設立に 尽力。賢治との交流を示す手 紙、遺品が嘉内生家などに残っ ている。 (『韮崎市誌中・下巻』) 「アザリア」は、保阪家に2・4・5・ 6号が現存。 (『心友-宮沢賢治と保阪嘉内』)		『韮崎市誌中巻』(韮崎市誌編纂 委員会、1979、p712) 『韮崎市誌下巻』(韮崎市誌編纂 委員会、1979、p431) 『宮沢賢治と「アザリア」の友た ち』(さいたま文学館編・発行、 2003) 『宮沢賢治 友への手紙』(保阪 庸夫著、筑摩書房、1968) 『心友-宮沢賢治と保阪嘉内』 (山梨ふるさと文庫、2007) 『宮沢賢治の青春』(菅原千恵子 著、宝島社、1994) 『宮沢賢治 若き日の手紙』(山 梨県立文学館、2007) 『宮沢賢治と保阪嘉内』(山梨県 立文学館、2007) ほか	2012/8/15	韮崎
ホサカ コウ 保阪 耕	男	1960 	韮崎市	韮崎市	『21世紀-山梨 の100人』	産業	農業経営。 主に醸造用ぶどう栽培。穂坂町 ふるさと協議会会員。 (『21世紀-山梨の100人』)		『21世紀-山梨の100人』(山梨 新報社、2002、p12)	2012/11/4	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ホサカ コウジン 保坂 耕人	男	1909 2003	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』	文学	歌人。 本名、保坂農康。 甲府中時代から作歌をはじめ、1932年「心の花」に入会。 佐佐木信綱、治綱、幸綱に師事。 「炎樹」主宰。「甲府なぎの会」代表。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』)	『一隅』(甲陽書房、1965) 『岫』(短歌新聞社、1979) 『風炎』(短歌新聞社、1984) 『風』(ながらみ書房、1994) 『風塵抄』(ながらみ書房、1988)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p374) 『山梨日日新聞』(2006.12.1、22面、2003.6.21、27面)	2014/10/20	甲府
ホサカ コロキチ 保坂 吾良吉	男	1920	山梨県		『双葉町百話集』	歴史・ 地理 社会科学	双葉町文化財審議委員 県文化財保護指導員 2003年県文化賞奨励賞受賞 (『双葉町百話集』)	『双葉町の石造物』 (双葉町石造物誌編集委員会、1992) 『双葉町ところどころ』(保坂吾良吉、1997) 『双葉町百話賞』(保坂吾良吉、2004)	『山梨日日新聞』(2004.8.4、22面) 『双葉町百話集』	2014/11/27	双葉
ホサカ サトシ 保坂 聡	男	1944 	竜王町	甲斐市	『山梨日日新聞』	産業	飲食店経営	『竜王駅物語』(保坂聡、2006)	『山梨日日新聞』(2006.2.9、15面)	2014/11/27	竜王
ホサカ ツネオ 保阪 庸夫	男	1926 	韮崎市	韮崎市	『宮沢賢治 友への手紙』	自然科学・医学 文学	医学博士。 旧韮崎外科病院院長。(現韮崎相互病院) 父、保阪嘉内と宮沢賢治の親交を示す、73通の手紙を保存。保阪嘉内次男。 (『宮沢賢治 友への手紙』)	『宮沢賢治 友への手紙』(筑摩書房、1968) 『心友 宮沢賢治と保阪嘉内』(山梨ふるさと文庫、2007)	『宮沢賢治 友への手紙』 『花園農村の理想をかかげて』(アザリア記念会、2009)	2012/11/4	韮崎
ホサカ トクゴロウ 保坂 徳五郎	男	1923	双葉町	甲斐市	『走馬灯の独白』	文学	会社員『走馬灯の独白』)	『土魂の四季』(保坂徳五郎、1984) 『走馬灯の独白』(保坂徳五郎、1993)		2014/11/27	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ホサカ リオ 保坂 紀夫	男	1940 	甲斐市	甲斐市	『変幻の竹』 『山梨県人物・人材情報リスト 2013』	芸術・スポーツ	造形作家。 保坂耕人の長男。 保坂デザイン研究所所長。 (『変幻の竹』) 竹造形作家、工業デザイナー。 美術館「保坂紀夫竹の造形館」 開館。東京芸術大学で日本初の 竹の美術講義を行って以来 各地でワークショップなどを続ける。 愛知県芸術大学非常勤講師、 東京芸術大学、武蔵野美術 大学特別講師。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2013』)	『変幻の竹』(六耀社、1999)	『変幻の竹』 『山梨県人物・人材情報リスト 2013』(日外アソシエーツ、 2012、p408、p433)	2014/10/29	甲府
ホソカワ シュウネン 細川 秀年	男	1934 	香川県	香川県	『21世紀-山梨の 100人』	芸術・スポーツ	陶芸家。 21歳の時京都市・清水焼の大家、 故清水六兵衛に弟子入りする。 日展をはじめ、各種陶芸展 での入選は限らない。 (『21世紀-山梨の100人-』)		『21世紀-山梨の100人』(山梨 新報社、2002、p72~73)	2014/11/25	富士吉田
ホリウチ ケイジ 堀内 啓治	男	1875 1945	富士吉田市	富士吉田市	『山梨百科事典』	社会科学	代議士。 1907年、県会議員に当選。 1912年、衆議院に当選。 福地村(富士吉田市)長、富士 吉田市外2ヶ村恩賜県有財産保 護組合長、福地村耕地整理組 合長を歴任。このほか宮川電灯 社長、饒益銀行、吉田銀行頭取 として富士北麓の経済発展に尽 力した。 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新 聞社、1989、p853)	2014/11/25	富士吉田
ホリウチ サチエ 堀内 幸枝	女	1920 	一宮町	笛吹市	『山梨興信録』 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』	文学	日本現代詩人会、日本ペンクラブ、 日本文芸家協会所属。詩誌 「葡萄」主催。現代詩人会名誉 会員。	『夢の人に』(1975 無限) 『市之蔵村』(1985 東京書房) 『堀内幸枝詩集』(1989 土曜美術 社) 『9月の日差し』(1997 思潮社) 『村のアルバム』(1991 三茶書房) 『堀内幸枝全詩集』(2009 沖積舎)	『山梨興信録』(山梨日日新聞 社、1979、p727) 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』(日外アソシエーツ、 2010、p394)	2013/1/11	石和

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ホリウチ ショウト 堀内 昭登	男	1949 	大石村	富士河口湖町	『四季のハーブ』	産業	1968年河口湖町職員に、1990年河口湖町ふるさと振興財団に 出向、河口湖ハーブ館館長。 (『四季のハーブ』) 2009年から河口湖町議会議員 (「山梨日日新聞」)	『四季のハーブ』(山梨日日新聞社、1994)	『四季のハーブ』(山梨日日新聞社、1994、奥付) 「山梨日日新聞」(2009.10.5、1面)	2012/8/16	富士河口湖
ホリウチ リョウヘイ 堀内 良平	男	1870 1944	黒駒村	笛吹市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト 2013』	社会科学	1912年、富士身延鉄道(身延線)を創立。小野金六を社長に 迎え、常務取締役となる。1918年、 東京市街自動車株式会社を創立、 専務取締役。1926年、富士山麓 電気鉄道株式会社、富士山麓土地 株式会社を設立、取締役社長。 1930年から衆院議員となり、 当選3回、民政党に属した。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2011』、『富士北麓と文人たち』)		『山梨「人物」博物館』(丸山学芸 芸図書、1993、p135) 『富士北麓と文人たち』(内藤成 雄著、ぎょうせい、1986、p360~ 375) 『山梨県人物・人材情報リスト 2013』(日外アソシエーツ、 2012、p26) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞 社、1989、p854) 『富士を拓く-堀内良平の生涯-』 (塩田道夫著、堀内良平伝刊 行委員会、1994)	2014/11/25	富士吉田
ポール ホリウチ ポール 堀内	男	1906 1999	大石村	富士河口湖町	『富士北麓と文人 たち』	芸術・シ ポーツ	画家。コラージュ作家。 1955年全米タッパウエアコンペ 賞、1960年フォード財団賞、 1970年各州一人の年間政府賞 をはじめ30賞以上。 1968年ワシントン州ビュージッ ド・サウンド大学名誉博士、1976 年勲4等瑞宝章、1979年セント・ マーテン大学名誉博士。 (『富士北麓と文人たち』)		『富士北麓と文人たち』(内藤成 雄、ぎょうせい、1986、p267~ 283) 『雪解流』(6号、p55~65) 『山梨県立美術館蔵品抄』(山梨 県立美術館、1978、p130)	2012/8/16	富士河口湖

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ホリウチ リウヘイ 堀内 良平	男	1870 1944	黒駒村	笛吹市	『山梨百科事典』	社会科学	1912年、富士身延鉄道(身延線)を創立。小野金六を社長に迎え、常務取締役となる。1918年、東京市街自動車株式会社を創立、専務取締役。1926年、富士山麓電気鉄道株式会社、富士山麓土地株式会社を設立、取締役社長。1930年から衆院議員となり、当選3回、民政党に属した。 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』、『富士北麓と文人たち』)		『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1993、p135) 『富士北麓と文人たち』(内藤成雄著、ぎょうせい、1986、p360~375) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p398) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p854) 『富士を拓く-堀内良平の生涯-』(塩田道夫著、堀内良平伝刊行委員会、1994)	2012/7/28	富士吉田
ホンジョウ カイヘイ 本庄 魁平	男	1893 1984	河口村	富士河口湖町	『河口湖町文化のあゆみ』	歴史・地理	元河口浅間神社宮司 郷土研究家	『川口村の古事志』(1981) 『富士山明細図』(1978) 「川口村古事1・2・3・4」(「二十一日会」第72号p20、73号p13p、74号p12、75号p22、二十一日会、1979) 「川口村の古代墳墓について」(「富士を守る」第77号p14、二十一日会、1979) ほか	『河口湖町文化のあゆみ』(河口湖町教育委員会、1978、p268顔写真あり)	2012/8/16	富士河口湖